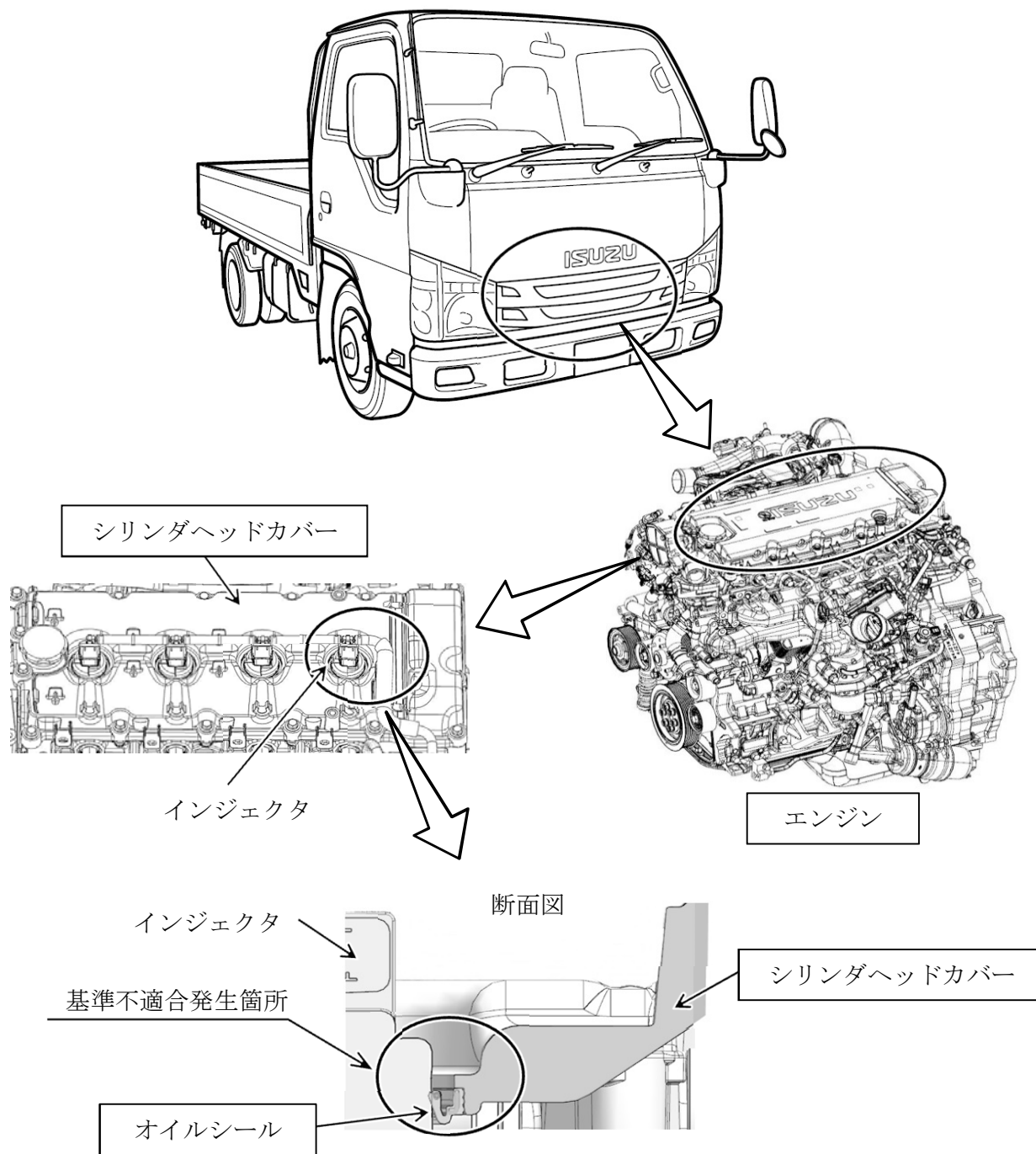


改善箇所説明図

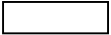


小型トラックのエンジンにおいて、シリンダヘッドカバーの形状が不適切なため、インジェクタオイルシール部に雨水が滞留するものがある。そのため、オイルシールが膨潤してシール性が低下し、そのままの状態で使用を続けると、エンジンオイルが漏れ、最悪の場合、エンジンが損傷するおそれがある。

改善の内容

全車両、シリンダヘッドカバー一式を対策品に交換する。また、エンジンオイルを点検し、水浸入が確認されたものはエンジン内部を洗浄する。なお、車両走行データを確認し、ダメージを受けているおそれのある車両はエンジンを交換する。

識別 : シリンダヘッドカバーに識別ペイント (黄色) を塗布する。

注 :  は、措置する部品を示す。